

別表5 (第8条関係)

「第9期高崎市高齢者あんしんプラン(案)について」パブリックコメントの結果

○意見等の募集期間：令和6年2月1日～令和6年2月20日

○意見等の受付件数：4人 8件

(提出方法の内訳：電子メール4人)

1. 寄せられた意見等を内容により整理し、意見等の概要として掲載しています。

(1)「第5章 I-1-健康づくり・介護予防の推進」についての意見

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方
1	「食事・食育」に関する項目が記載されていない。「食事・食育」を通じた健康づくり・介護予防の推進策を記述するべきではないか。	食事や食育を通じた健康づくりや介護予防の推進策については、本計画の関連計画である「健康増進計画」や「食育推進計画」において施策を記載しております。
2	「健康づくり」は、食を通じた健康づくりか、運動を通じた健康づくりかがわからないので定義するべきではないか。また、「健康づくり」の具体的な施策を記載するべきではないか。	健康づくりの取り組みについては、本計画の関連計画である「健康増進計画」において、幅広い層を対象とした健康づくりの推進施策を記載しております。
3	医食同源という言葉があるように、食事や食育の大切さを記載してほしい。日本古来の日本人にあった本来の日本食の大切さのPRや、地場地産・有機栽培などを後押しすること、無添加の食品をもっと選べるよう考えてほしい。	食事や食育の大切さについては、本計画の関連計画である「食育推進計画」において、施策を記載しております。
4	検診推進ではなく、病気にならないにはどうしたらよいか。薬では根本的な解決策にはならないのが現状です。高血圧症、高脂血症などの基準値が明らかに下がっています。服用を始めるとやめられなくなっています。薬に依存しない健康づくりについての考えを聞きたいです。	本計画においては、介護予防の観点から、健(検)診を推進する内容に絞り込んで取り組みを記載しておりますが、本計画の関連計画である「健康増進計画」においては、より幅広い視点での健康づくりに対する施策を記載しております。

(1) 「第5章 I-1-(1) 健康づくり・健康診断の推進」についての意見

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方
1	主な取り組みについて、健康に直結する食事指導などは盛り込まれているのでしょうか。薬は病気を緩和できても治すことはできません。地場産、無農薬といった体に良いものを高齢者も手に入れやすい環境、またそれらを積極的に食生活に取り入れることの重要性を啓発する活動が盛り込まれることを期待します。	食事指導については、「健康づくり・健康診断の推進」の各取り組み内において実施しております。また、地場産等の推進については、本計画の関連計画である「食育推進計画」において施策を記載しております。
2	検診や治療も大切ですが、健康であること、未病の状態が理想であると思いますので、健康であることに対する表彰制度や1年間病院にかからなかった人に市からプレゼントなど、いつまでも元気でいたいと市民が思える施策を期待します。	健康であることに対する表彰制度等については、慎重に研究する考えです。

(2) 「第5章 II-3-(1) 市独自サービスの充実」についての意見

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方
1	「おむつ給付サービス」は、ポータブルトイレがあると支給対象外となっているが、介護度が上がるとおむつやパットが日常的となり、また防水シートや介護用手袋なども欠かせなくなる。老化は徐々に進むので、それに応じて支給基準や支給対象を緩和して欲しい。	給付対象者は、在宅で、寝たきりや認知症等により常時失禁状態にある方で、ポータブルトイレを所有していても実態としてトイレでの排せつが困難な場合は給付対象としています。防水シートや介護用手袋の給付については、慎重に研究する考えです。

(3) 「第5章 III-1-(2) 移動支援の充実」についての意見

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方
1	豊岡新駅は無人駅と聞くと、高齢者や障害者の安全は守られるのか。	スロープや手すり、視覚障害者誘導用ブロックの設置などバリアフリーに配慮した施設整備を行います。

2. 寄せられた意見等によるプラン（案）の修正事項はありません。

◇問い合わせ先：福祉部長寿社会課

電話：027-321-1248

ファクス：027-326-7387

電子メール：choujyu@city.takasaki.gunma.jp